

消防せいじょう

2025年8月 No.267

発行：成城防火防災協会
成城火災予防協議会
成城防火管理研究会
監修：成城消防署

防災週間 8月30日～9月5日

いつか来る その日のために 今、防災 令和7年度東京消防庁防災標語 作者：山本 永輝さん（豊島区在勤）

9月1日は
防災の日

救急医療週間 9月7日～9月13日

救急車 適切利用で 救える命 令和7年度東京消防庁救急標語 作者：堤 莉渚さん（台東区在学）

9月9日は
救急の日



写真協力：砧町町会

学べる・調べる・遊べる

「東京消防庁公式アプリ」はみなさんが知りたい消防の情報が手軽に探せる消防・防災支援アプリです。

「応急手当の方法を学びたいな」

「家の近くで参加できる防災訓練はあるかな?」

「消防団ってなんだろう?」

分かりやすい
学習動画もたくさん♪

ダウンロードしてあなたの
防災力を高めよう!



詳しくは
東京消防庁HPへ

緊急時にも役に立つ
東京消防庁公式 アプリ



地震への備えしていますか？

防災は「自助」・「共助」が大切です

一人ひとりの備え



ポイント1 火災の発見と防止対策

- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を設置する。
- 普段使用しない電気器具は、差し込みプラグをコンセントから抜いておく。
- 感震ブレーカーを設置する。

電気が復旧後に、破損した電気コードがショートするなどして発生する「通電火災」も多発しています。

ポイント2 消火の備え

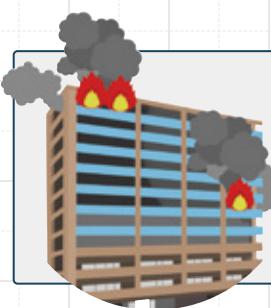
- 燃え広がる前に消火できるよう、消火器の準備と使い方の確認をしておく。

業務用の消火器よりも軽量で、女性やご高齢の方も扱いやすい「住宅用消火器」も販売されています。

ポイント3 家具類の転倒・落下・移動防止対策

- けがをしたり、避難に支障がないように家具類の配置を見直しておく。
- 家具類は、転倒防止器具などを取付け固定しておく。

地震時にけがをした人の約3～5割は、家具類の転倒・落下・移動によるものでした。



地震!そのときマンションは…
マンションの地震対策動画公開中

エレベーターが停止して閉じ込められた!
玄関ドアがゆがんで廊下に出られない!

地震後のマンションで起きる危機と対策をストーリー動画で学べます。



防災行動力を高めよう

大規模地震発生時は、同時多発的に火災や救助事案が発生し、消防隊がすぐに到着できるとは限りません。阪神・淡路大震災では地域住民による初期消火により延焼を防いだ事例もありました。

いざという時のために、防災訓練に参加して、消火器、スタンドパイプ、D級可搬ポンプの使い方や応急救護について学びましょう。

- 成城消防署管内の町会などで防災訓練を実施する際は、「防火防災訓練通知書」を提出してください。
- 訓練内容や消防職員による指導のご相談も成城消防署・出張所まで。

防火防災訓練通知書の様式はこちら▶



—阪神・淡路大震災から30年—

地域で助け合う

町のどこにあるかも覚えておこう!

スタンドパイプ



- ・消火栓等に差し込み消防用ホースをつないで放水
- ・1分間に100リットル以上の放水が可能

D級可搬ポンプ



- ・防火水槽等から吸水し使用
- ・1分間に130リットル以上の放水が可能

アプリで防災訓練を検索

「いつ・どこで」防災訓練に参加できるか、東京消防庁公式アプリのマップ機能でいつでもチェック!



救急出場件数が過去最多 935,373 件



令和6年中の東京消防庁救急隊の出場件数は、令和4年から3年連続で過去最多となりました。

夏は、気温の上昇とともに、特に救急出場が増える時季です。救急車がひっ迫すると、近くで待機する救急車がいなくなり、救急車の到着が遅くなります。一刻も早く病院に行く必要のある人のために、救急車が到着できるよう、救急車の適正な利用をお願いします。

気付けよう 熱中症

搬送者の
半数以上が
65歳以上

発生場所の
約4割が
住居内

湿度が
高い日も
要注意

予防のポイント

① 早め・こまめに
水分と
塩分補給



② 適切に
エアコンを
使用して
温度・湿度管理



③ 高齢者・子どもは
見守りと
声かけを



自分で病院に行く？ 救急車を呼ぶ？ 迷ったら…
救急受診ガイドで判断！ 電話で相談#7119!



ネットでガイド

東京版 救急受診ガイド

救急受診ガイド 検索

インターネットで、病気やけがの緊急性、受診する時期、受診する科目などを確認できます。

質問に答えるだけの簡単スピード!

東京消防庁ホームページ上で、質問に答えていくことで、受診の必要があるかを自分で確認できるサービスです。

3つの
アドバイスを
提供

- ★けがや病気の緊急性
- ★受診する時期
- ★受診する科目



電話で相談

東京消防庁救急相談センター

#7119

こちらからもつながります
23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323

24時間受付・年中無休

急な病気やけがをして、救急車を呼ぶか迷った時に、電話で相談できます。

- ★救急相談医療チーム（医師や看護師、救急隊員などの職員）が対応
- ★症状に基づく緊急性の有無、受診の必要性に関するアドバイスや診療可能な医療機関をご案内

緊急性があると思われるときは、ためらわずに救急車を呼びましょう

突然の激しい頭痛、
急な息切れ、呼吸困難
などの症状がみられたたら

ためらわず
119番通報を！



詳しい症例は
こちら



119番通報は着信順に電話をとっています。
つながるまで電話を切らないでください。電話を一度切って掛けなおすと、つながる順番が後になります。

救急医療週間 イベント情報

心肺蘇生実演やミニ消防車、
ミニ防火衣着装、
各種PRコーナーなど
盛りだくさん!!

とき：令和7年9月3日（水曜日）

9時30分～14時30分

ところ：国立成育医療研究センター
1階 豆の木プレイルーム

[世田谷区大蔵2-10]



事前予約
不要
参加無料

世田谷区内 防災・減災事業紹介

世田谷区では、防災用品の取付けや購入の
あっせん等を行っています。

・家具転倒防止器具の取付け支援

お問合せ先 世田谷区 防災街づくり課

☎ 03-6432-7177

- ・消火器・住宅用火災警報器のあっせん
- ・家庭用防災用品のあっせん

お問合せ先 世田谷区 災害対策課

☎ 03-5432-2262

～70周年を迎えるにあたり地域の皆さまへ～

成城消防署

昭和30年11月開署

成城消防署
第37代署長
浅野 肇



昭和30年、戦後の高度経済成長に伴う人口増加に対応するため、東京消防庁47番目の消防署として成城消防署は誕生しました。

昭和、平成、令和へと時代が移り変わる中、経済の発展とともに暮らしが豊かになる一方、交通事故の増大や大規模火災など、消防にとっては多くの試練と向き合う歴史もありました。その中で私たちは、地域の皆様の命と安全を守るために火災・救急・救助への対応力を高めてまいりました。

そして今、成熟した令和の社会に相応しい、より質の高い消防行政を目指して新たな一歩を踏み出します。少子高齢化をはじめとする新たな社会課題が浮き上がる中、地域社会の発展を支える基盤は、何より人々の「安全・安心」です。

いつの時代も変わらぬ使命感と情熱をもって、成城消防署は皆様とともに、次の未来に向かって進んでまいります。



成城消防団

昭和30年12月発足

成城消防団
第12代団長
島田 新司



開署当時の庁舎



成城消防団は、昭和30年12月の発足以来、成城消防署とともに地域防災の要として活動して参りましたが、本年で70周年という大きな節目を迎えることができました。

これも地域の皆様のご理解、ご協力があってのことであり、あらためてお礼申し上げます。

我々消防団員は、消防署員と連携して、日々の火災や災害対応を行っていますが、発生が危惧される首都直下地震への対策、さらには集中豪雨や大型台風による自然災害などへの備えなど、消防の重要性は今後もますます高まるばかりです。

地域の皆さんのが引き続き安全・安心に過ごせる「セーフシティ」の実現に向けて、成城消防団といたしましても今まで以上に成城消防署との連携を強め、力を合わせて防災施策に取り組んで参ります。

次号は、成城防火防災協会と成城火災予防協議会の会長からのメッセージを掲載します！



成城 消防署

成城一丁目21番14号



千歳 出張所

千歳台四丁目29番9号



烏山 出張所

南烏山六丁目14番12号



03-3416-0119 03-3484-0119 03-3307-0119

ホームページ <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/fs/seijyo/index.html>